

平成29年度

国土交通省関係  
補正予算の概要

平成29年12月

国土交通省



## 基本的考え方

1. 九州北部豪雨等の大規模災害からの復旧、九州北部豪雨等を踏まえて実施した中小河川の緊急点検の結果に基づき行う緊急治水対策など自然災害リスクが高い地域における防災・減災対策に必要な経費を計上した。
2. また、建設業、運輸業、造船業などの生産性向上等に向けた支援を図るために必要な経費を計上した。
3. さらに、「総合的なTPP等関連政策大綱」に基づく農林水産物の輸出環境の整備や訪日プロモーションの推進のほか、海上保安体制の強化等に必要な経費を計上した。
4. なお、補正予算の執行に当たっては、改正品確法の趣旨を踏まえ、地域における公共工事の品質確保やその担い手の中長期的な確保・育成等に配慮しつつ、円滑な施工の確保や予算の早期執行に万全を期する。

このため、適正価格での契約、地域企業の活用に配慮しつつ適切な規模での発注等に取り組む。あわせて、早期発注を通じた施工時期の平準化、ICTの活用によるi-Constructionの推進、適正な工期設定等による週休2日の実現等の働き方改革に取り組む。























